

Library Mate

日野市立図書館との相互協力に関する協定



図書館サービスの充実をはかるとともに、地域社会への貢献と文化発展に寄与する目的をもって、10月から「日野市立図書館との相互協力に関する協定」を結びました。

今後は、相互に所蔵している資料・情報を活用してレファレンスの相互協力を行うほか、展示会などの行事を共同で開催する等、地域と支援・協力を推し進める努力をしていきたいと考えています。

日野市立図書館の利用について

- ・市立図書館が所蔵している資料（貸出禁止資料は除く）を、大学・短期大学図書館内で、閲覧および複写することができます。
- ・実践女子大学・短期大学図書館が市立図書館から借りた資料は、30日間大学・短期大学図書館内で閲覧利用ができます。館外への貸出はできません。
- ・個人的に貸出を希望する方は、直接市立図書館で利用者登録を行い、貸出手続きをしてください。
- * 卒業生の方も、本学図書館で利用者登録をしていただければ、学生と同様のサービスを受けることができます。

詳しくは実践女子大学図書館・短期大学図書館に問い合わせください。

大学・短期大学図書館と日野市立図書館の相互協力に関する協定について

大学 図書館学課程 准教授

小林 卓

(日野市立図書館基本計画策定委員)

このたび、実践女子大学・実践女子短期大学図書館と日野市立図書館が、相互協力の協定をむすび、資料の利用やさらなる協力をめざしていくことになった。大変喜ばしいことである。

図書館学課程の授業をとっている学生には強調して伝えていることであるが、日野市の図書館は、全国の公立図書館発展のパイオニアであり、図書館界でその名を知らぬものはいない。また、実践女子大学・実践女子短期大学図書館についても、「インターネットで文献探索」等の活動は現場の図書館員・研究者の間で高く評価されている。この両者が手を結べば、 $1 + 1 = 2$ 以上の、 3 にも 4 にもなり得る可能性をもつ。これはけっして身びいきで言っているのではなく、専門家としての知見である。



日野市立図書館では相互協力の協定を記念して、中央図書館と高幡図書館で本学卒業生の著作展示が開催されました。写真は中央図書館での展示の様子。

大学の地域開放、地域への貢献の重要性が強調されている今日あって、本協定は、文部科学省の「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」(現代GP)に採択された短期大学食物栄養学科の『学生と共に推進する地域食育活動プログラム』とともに地域との協力の大きな柱になるだろう。

かつて、インドの高名な図書館学者S・R・ランガナタンは、『図書館学の五法則』で、最も重要な法則として「第五法則：図書館は成長する有機体(organism)である」とした。有機体としての図書館にとって、結合は必然であるが、これまでの図書館ネットワークは同館種(大学図書館間、公立図書館間)に限定される傾向があった。いま、新しい取り組みとして注目される本協定の今後を見守り、また実践女子大学・実践女子短期大学図書館学課程としても、ともにこの協力関係に研究・教育の側面から貢献していきたいと思っている。

最後に、大学・短大・大学院の学生諸姉にもぜひ日野市の図書館を使って欲しい。本協定の利用以外にも「在学」の資格があるので、両キャンパスの中間点にある市政図書室(市役所内にある分館の1つ)への取り寄せも可能であるし、中央図書館のレファレンス室には大学・短大とは異なった切り口の参考図書が並んでいる。キャンパスが日野市にある利点を大いに利用していただければ幸いである。



～衣服を着ることとは～

ファッションと個性：被服心理学序説

M.J. ホーン, L.M ガレル著；藤原康晴, 杉村省吾, 池本明訳, 昭和堂, 1983, 270p

(大学図書館所蔵 593 / H81)

ひとはなぜ服を着るのか

鷲田清一著, 日本放送出版協会, 1998, 277p

(大学・短期大学図書館所蔵 383 / W42)



人はなぜ服を着るのでしょうか。この根源的な問いに明確な回答は未だないように見えます。人類進化の過程で何時の頃からか人は衣服を身につけるようになり、衣服は今日の社会生活になくはならないものとなっています。「ヒトは生まれて産着を着せられてはじめて人間となる」、「衣は人なり」、「衣服は人間独自の文化である」、「動物を擬人化するときには必ずといってよいほど衣服を着せる」というように人間であることと衣との関わりは深いものがあります。上記の問いに手がかりを与えるものとして、2冊の本を紹介します。

「ファッションと個性」は1968年初版本に改訂を重ねた第3版本 M.J. Horn と L.M.Gurel の著書「THE SECOND SKIN - An Interdisciplinary Study of Clothing -」の訳書です。1950年代のアメリカでは、衣服という「もの」を中心に教育研究されてきた被服学に社会学的視点を取り入れる重要性に気づき、社会学者の協力を得て学際的な研究分野を開拓し始めていました。その後アメリカではこの分野が被服心理学として急速に発達し、上記原著がテキストとし

大学 生活環境学科 教授

高部 啓子

て広く使われていたのです。

日本では高度経済成長後モノからココロへと社会の価値観が大きく変化した1980年代に、社会科学的視点から被服に関わることを研究する被服心理学が注目されるようになりました。それまでは自然科学的視点や人文科学的視点から、より良い衣服の生産、取り扱いに関わる被服構成学、被服材料学、被服管理学及び服装史等の分野を中心に教育研究が進められていました。その頃に発行された「ファッションと個性」は日本における被服心理学分野の先駆けとなった本であり、内容は、序論、第1章「被服の起源と機能」、第2章「習俗・習慣・慣習・法律」、第3章「ファッションの変化と社会秩序」、第4章「被服と自己概念」、第5章「被服の象徴性」から構成されています。どの章も数多くの文献を参照した多数の例を示して丁寧に説明されており、納得させられます。

もう一方は、哲学者である著者が、食べること、着ることはひとがひととして生きることの根本を形づくるとの認識に立ち、「人はなぜ服を着るのか」という問題とともに「人はなぜ流行に巻き込まれるのか」「なぜ衣服の問題、流行の問題というのがまじめに考えられることが少ないのか」という点についても考えてみたとしている本で、第一部「ひとはなぜ服を着るのか」、第二部「<衣>の現象学 服と顔と膚」の二部構成となっています。被服学が専門ではない著者の論は時に思いもよらない方向に発展し、興味深いものがあります。

毎日何気なく着る衣服、何でも有りのファッション、どこへもカジュアルの風習、このような時だからこそ改めて着ることについて、各自の被服行動と照らし合わせて今一度考えてみるのもよいのではないのでしょうか。

「The second skin(原本)」も大学図書館で所蔵しています。

ご存知ですか？ OPACとMyLibraryの最新機能

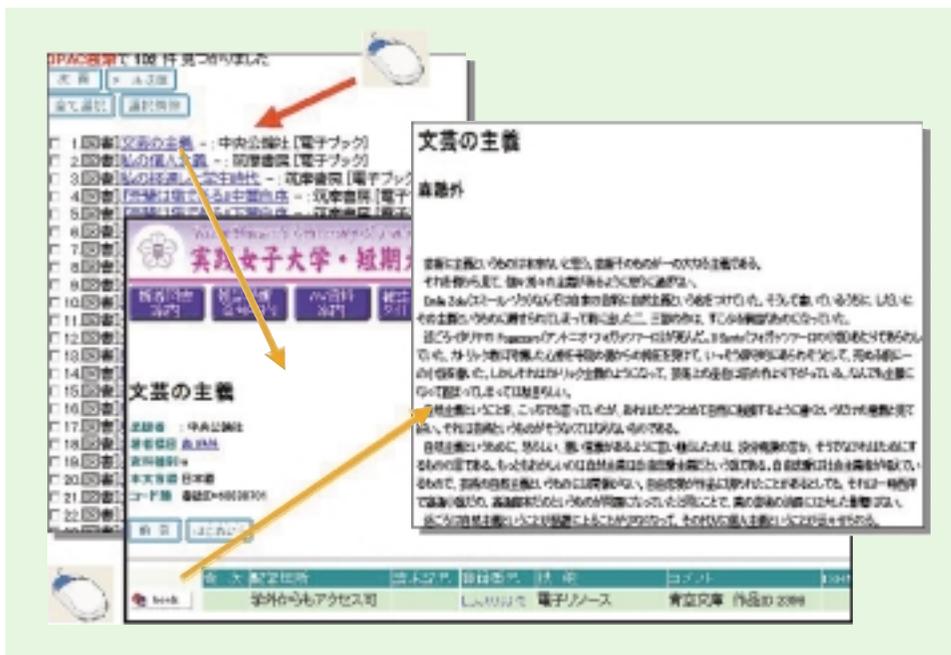
Library Mate 第38号では、今年度4月からウェブによる新サービスを開始したことをお伝えしました。今号ではOPAC（蔵書検索）とMy Libraryの追加機能についてご説明します。

1. OPACで「電子ブック」「電子ジャーナル」を検索可能に！

既にお気付きの方もおられると思いますが、後期からインターネット公開されている「青空文庫」「Project Gutenberg」*「政府系の白書・年鑑・統計」を始めとした無料の電子資料（電子ブックと電子ジャーナル）を当館蔵書のように検索できるようにし、全文情報へもリンクしています。現在、有料（要契約）・無料を合わせて約7万タイトルの電子資料が検索可能です。

電子ブックや電子ジャーナルを使うには

OPACを普通に検索して下さい。電子資料は、検索結果リストの各タイトルの横に、[電子ブック]あるいは[電子ジャーナル]の表示がされます。リンクを辿ると全文に行き着くことができます。電子ジャーナルの中には、現時点では全文が提供されず書誌のみのものもあります。下記はイメージ。



電子ブックと電子ジャーナルの区別 *アイコンは変更する可能性があります

電子資料名	全文へのアイコン	配架場所	契約・非契約（無料）
電子ジャーナル		学内のみアクセス可	契約
		学外からもアクセス可	非契約（無料）
電子ブック		学内のみアクセス可	契約
		学外からもアクセス可	非契約（無料）

*「青空文庫」とは、インターネット電子図書館。著作権の消滅した作品と「自由に読んでもらってかまわない」とされた約7,000作品を、テキストとHTML形式で公開している。「Project Gutenberg」はその外国版に相当する。

2. MyLibraryの統合検索を使って、「購入希望図書」の依頼をしてみよう！

- (1) My Library にログインし、横断検索（統合検索）を起動します。
- (2) 各種データベースの中から「WebcatPlus（購入依頼）」を選択してキーワード検索を行い、希望している書誌を選択します。

検索結果一覧

書誌情報	タイトル シリーズ 題名表示 資料種別 請求記号 出版事項 形態事項 ISSN 内容種別記号 刊行地 刊行年 著者表示 分類 呼称	トーキョーヘッド雑誌より トマス・シンデレラ事件行 読み手するストーリー マスコミのSF雑誌にシンデレラを登場 スーパーアンダー 志村道雄氏に依頼しました シンデレラ事件のヒーロー こんな環境から人はどう生きていくのか シンデレラに恋ほう トーキョーヘッド雑誌 トーキョーヘッド雑誌 第4巻 東京 トーキョーヘッド雑誌 1993.12 12p, 21cm 4915266X 商業誌用誌記号 発地書誌刊記 トーキョーヘッド雑誌 トーキョーヘッド雑誌 トーキョーヘッド ヘンシュウシヤ 930.938.2, 930.938.23 930.938.23 930.938.23
------	--	--

購入依頼 02A031930

- (3) 画面スクロールし、一番下にある「購入依頼」のボタンをクリックして下さい。次に認証を求められるので、IDとパスワードでログインすると、上記の書誌が「購入希望図書申込画面」に自動流用されています。

優先貸出有無: 最初から
 ※「最初に掲げる」を選ぶと、予約同様に資料を取り置きます。取り置く必要が無い場合は「書架に並べる」を選択してください。

予算: 大図書館 希望図書費
 購入希望図書への付いた項目は必須です) 図書館種別
 図書館種別

ISBN: 491512667X ※内でハイフンをとって入力してください

タイトル*: シンデレラに恋ほう トーキョーヘッド雑誌 オイニアンボロ

シリーズ: トーキョーヘッド雑誌 第4巻

題名表示:

著者名: トーキョーヘッド雑誌 トーキョーヘッド ヘンシュウシヤ

出版社*: 東京 トーキョーヘッド雑誌

出版年: 1993 ※内で入力してください

価格: 円 ※内で入力してください

冊数: 1

書店等のカタログID:

通信欄: 授業で紹介され、読みたいから。

携帯で蔵書検索！



- (4) 「通信欄」に希望する理由を記入し、「申込」ボタンを押すと申込終了です。
 - * 図書の「購入依頼」ができるデータベースは、WebcatPlus のみです
 - * 希望する図書にISBNがない場合は、「購入依頼」のボタンは出ません
 - * 横断検索のもう一つの機能である ILL 申込ができるのは、本学教職員と院生のみです

Library Mail

～ 雑誌の貸出も簡単に！ ～

4月から図書館のシステムリニューアルに伴い、さらなるサービスの拡大として、この10月より雑誌の貸出し手続きの簡便化を実現しました！

<< 手続き方法 >>

借りたい雑誌と学生証をカウンターに持ってくるだけです。
図書と同様、カードに記入する手間が無くなりました！

注意

1. 今まで同様に最新号は貸出できません。
最新号とは、雑誌棚のボックスの扉に置かれているものです。
バーコードシールに 印がついていれば貸出可能です。
2. 自動貸出機では手続きできません。カウンターにお持ちください。
3. 貸出期間（7日間） 貸出冊数（3冊）は変わりません。
1冊でも返却遅れがあると、図書も借りられなくなります。ご注意ください!!
4. 雑誌の付録を借りる場合は、従来通り「雑誌」カードに記入してください。



大学図書館では、同じく10月からAV資料視聴の手続き方法も簡便化しました。「AV資料」カードに記入していた請求記号やタイトルは省略して構いません。視聴時間や所属、氏名を記入し、視聴したい資料と学生証（又は利用証）と一緒にカウンターにお持ちください。
ご不明な点はカウンターにお尋ねください。

実践女子大学資料展示について

大学図書館本間文庫（特殊コレクション）所蔵資料を貸出しました。
貸出した資料と展示の様子について、お知らせいたします。



長野県信濃美術館 学芸員 木内真由美

長野県信濃美術館で、「レオナルド・ダ・ヴィンチの頭脳」展(平成19年9月15日～10月21日)が開催されました。

世界一有名な画家といってもよいレオナルド・ダ・ヴィンチ。画家としての彼はあまりにも有名ですが、彼の才能は、絵画だけにとどまるものではありませんでした。現存する約8,000ページに及ぶ手稿や約600枚の素描には、建築、機械の他、植物、動物、人体の解剖など幅広い分野についての観察や探求の跡が残されています。この展覧会では、レオナルドの残した手稿や素描のファクシミリ版と、それに基づいて制作した模型、複製画、デジタル画像などから、科学者であり芸術家であったレオナルドの発想をご紹介します。

レオナルドの手稿は大変貴重なものですので、その高精度複製であるファクシミリ版が限定出版されています。実践女子大学には現存する全手稿のファクシミリ版が所蔵されており、今回はそのファクシミリ版の一部をお借りして展示をしました。



発明家レオナルドを紹介した展示の様子。右下にあるのが、『バリエーションB（ファクシミリ版）』（実践女子大学蔵）。このページに現代のヘリコプターの原型ともいえる図と説明が書かれています。左にあるのがその図を参考に国立科学博物館が作成した模型。



レオナルドの絵画を紹介する展示室の様子。油彩画の複製画とともに、実践女子大学からお借りした素描のファクシミリ版を額装し（写真上）、展示しました。

「館員の横顔」

この10月より大学図書館勤務になりました。図書館では開館準備、返却本の配架と書庫整理から朝が始まります。返却本の配架は、朝、昼、夕方 毎回、職員みんなで行なっている事、他部署勤務だった私は知りませんでした。検索端末も機能も充実しているんですね。学生の皆さん、図書館の心地よい場所はどこですか？私は、ブラウジングコーナーが、とてもお気に入りになりそうです。

渡辺 かおる



こんにちは。10月から初めて図書館業務に携わることになりました。図書館といえば本ですよ。本といえば小学生の頃、クラスメートに推薦したい自分の本を提供する『学級文庫』に持っていった本を思い出します。当時大好きなシリーズ本があって何度も読み返し、シリーズの中から「これだ」という1冊を決めて持っていきました。

このたび大学図書館に配属され、何気なく書架を眺めていたらその思い出のシリーズ本があったのです。小学生の頃の「みんなに読んでほしい」と思った気持ちが、今も何らかの形で受け継がれているという小さな発見をしました。

皆さんは図書館をどのような時に利用しますか。探したい文献がある時だけ利用しているとしたら、ちょっと見方を変えてください。私のような「再会」があったりして結構楽しめます。ぜひ気軽に足を運んでみてください。

山口 美奈



【メモ帳マンが館内を横行】

目撃者によると、仮面をかぶりマントをひるがえしつつパソコンの端末脇にメモ帳を配って回るらしい。

「メモ帳なんて何ぼのもんじゃ、自前で調達できるわい」と図書館事務部長はかんかん、情報提供者に薄謝を出すという。とか？手がかりはメモ帳自体にあるらしい。

❀❀❀いんふお-め-しょん❀❀❀

2007年12月～2008年3月

大学図書館

開館時間

通常：月～金 8:50～19:30
土 8:50～17:00

冬休み特別貸出

期間：12/10(月)～12/27(木)

返却日：1/9(水)

対象資料：図書のみ 冊数無制限
指定図書・雑誌は通常通り

冬休み中の開館

開館日：12/25(火)～12/27(木)

開館時間：9:00～16:00

試験期の貸出

1/7(月)～1/23(水) 3日間貸出

対象者：大学生・短大生・科目履修生

試験期の開館

1/7(月)～1/31(木)

月～金 8:50～19:30

土 8:50～18:00

試験終了後(2/1～)の開館

開館時間 9:00～16:00

春休み特別貸出

期間：1/24(木)～3/27(土)

返却日：4/11(金) [卒業予定者 3/19(水)]

対象資料：図書のみ 冊数無制限
指定図書・雑誌は通常通り

休館日

1/18(金) 19(土)はセンター入試のため

2/4(月)～2/7(木)は入試のため

2/25(月)～3/5(水)は蔵書点検のため

3/6(木)は入試のため

3/20(木) 3/24(月)～4/4(金)は卒業式、
新年度準備のため

3/20卒業式当日は閉館していますが見学は可能

詳細や変更は掲示・ホームページにてお知らせします。

編集後記

今号は、いかがだったでしょうか。

今後も常に利用者の目線でみなさんが「図書館で快適な充実した時間が持てた」と、感じていただけるようきめ細やかな利用者サービスを心がけていきたいと思ひます。

内藤

短期大学図書館

開館時間

通常：月～金 9:00～18:45
土 9:00～16:00

冬休み特別貸出

期間：12/10(月)～12/27(土)

返却日：1/9(水)

対象資料：図書 冊数無制限

AV資料 6点

指定図書・雑誌は通常通り

試験期の貸出

1/7(月)～1/23(水) 3日間貸出

試験期の開館

1/7(月)～1/26(土)

月～金 9:00～18:45

土 9:00～16:00

1/28(月)～1/31(木)

9:00～17:45

試験終了後(2/1～)の開館

開館時間 9:00～16:00

春休み特別貸出

期間：1/24(木)～3/19(水)

返却日：4/11(金) [卒業予定者 3/19(水)]

対象資料：図書 冊数無制限

AV資料 6点

指定図書・雑誌は通常通り

休館日

12/24(月)～1/5(土)は冬期休業のため

2/4(月)～2/9(土)は

入試、書庫内点検、書架工事のため

3/6(木)は入試のため

3/20(木)～4/4(金)は卒業式、新年度準備のため

Library Mate 第39号 2007年12月

発行所 実践女子大学図書館
東京都日野市大坂上4-1-1
URL:<http://www.jissen.ac.jp/library/>
実践女子短期大学図書館
東京都日野市神明1-13-1
URL:<http://www.jissen.ac.jp/library/jcol/>

発行責任者 栗原敦